



このような考えやお悩みをお持ちのあなたへ
ぜひ私たちにご相談ください!

福島県北地方のことならこちら!

県北地方振興局 (移住コーディネーター)

福島県北地方の特性や魅力の収集・発信、移住を希望されるお一人お一人のニーズに合った市町村とのマッチングなどを行う専門の相談員です。地方への移住に興味があるけど…、自分に合うところはあるかな、福島県北地方ってどういところなんだろうといった疑問をお持ちの方のご相談に対応しております。

TEL 024-521-2657
Mail iju-kenpoku@pref.fukushima.lg.jp
福島県福島市杉妻町2-16
営業時間 月～金 9:00～17:15 ※祝日、年末年始を除く

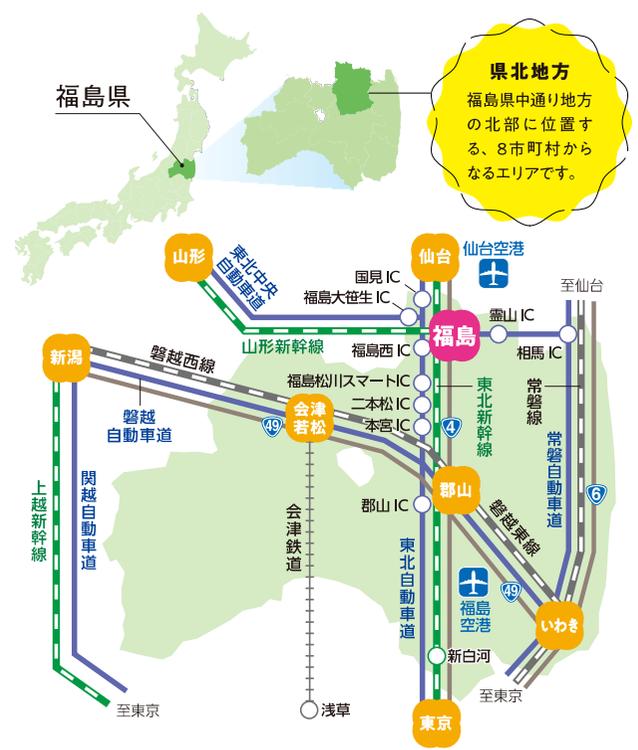


首都圏でのご相談はこちら!

ふくしまぐらし相談センター

福島県が東京都内に開設している移住・定住についての相談窓口です。福島県への移住を考えている方に、専門の相談員がきめ細かく対応しています。

TEL 03-6551-2989
Mail fukushima@furusatokaiki.net
東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8階
NPOふるさと回帰支援センター内
営業時間 火～日 10:00～18:00
※祝日、お盆、年末年始を除く



県北地方
福島県中通り地方の北部に位置する、8市町村からなるエリアです。

新幹線	東京駅	「東北新幹線」	約1時間20分	福島駅
	仙台駅	「東北新幹線」	約25分	福島駅
高速道路	東京 (川口JCT)	「東北自動車道」	約2時間30分	本宮 (本宮IC)
	仙台 (仙台宮城IC)	「東北自動車道」	約40分	国見 (国見IC)
飛行機	札幌 (新千歳空港)		約1時間15分	福島 (福島空港・仙台空港)
	大阪 (伊丹空港)		約1時間15分	福島 (福島空港・仙台空港)
	福岡 (福岡空港)		約2時間	福島 (福島空港)

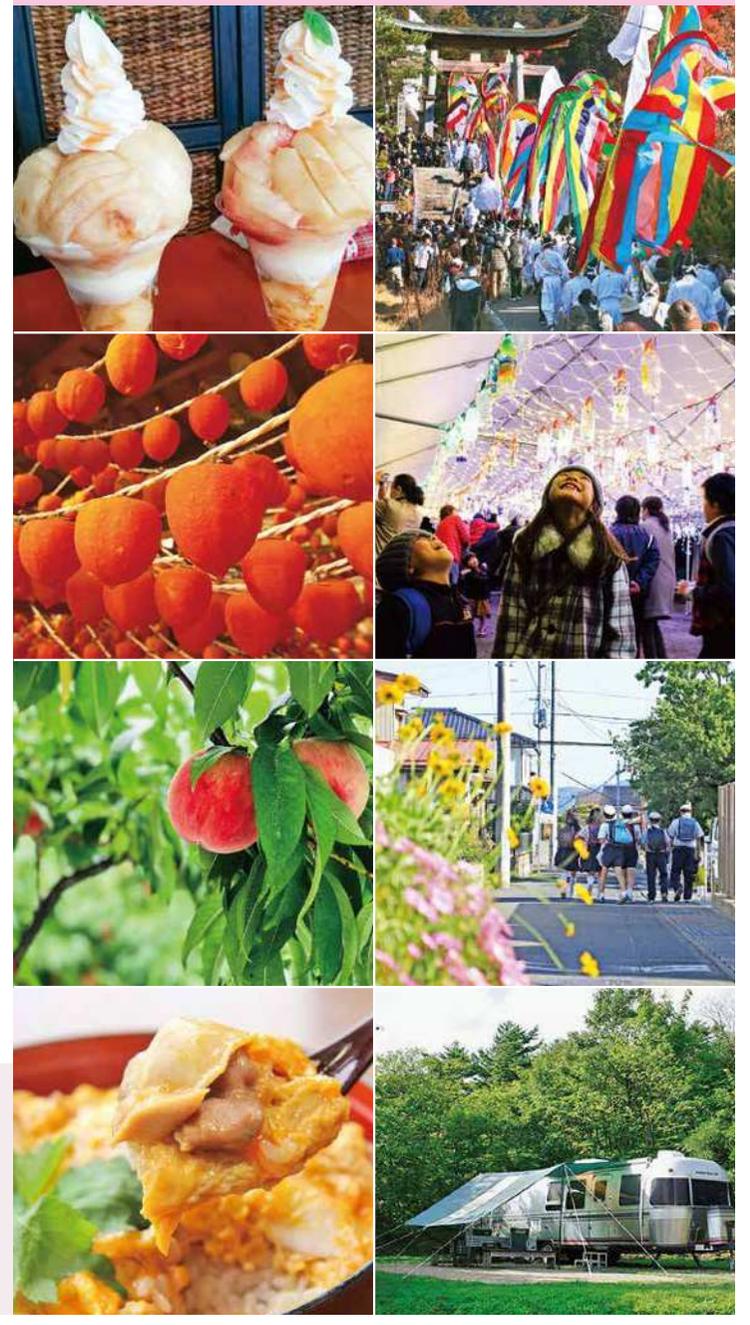
※福島市から福島空港まで乗合タクシーで約1時間15分
福島駅から仙台空港まで電車で約1時間30分

福島県県北地方振興局

〒960-8670
福島県福島市杉妻町2-16 (福島県庁北庁舎4階)
TEL 024-521-2657
(福島県北地方振興局地域づくり・商工労政課)



HOW TO ふくしま
けんぽく
県北ぐらし



掲載されている内容は発行(2024年10月)現在のものです。

移住に役立つサイトも紹介します。二次元コードを読み込んでみよう!

移住までのSTEP



1 理想の暮らしを 考えてみよう

- ・どんな暮らしがしたいか
- ・家族等との話合い



2 情報を 集めよう!



- ふくしまぐらし相談センター
(首都圏での相談)



- 県北移住コーディネーター
(福島県北での相談)



- ふくしまぐらしポータルサイト
ふくしまの移住情報を集めるならここ



- ふくしまけんぼう
with なずび (Instagram)
ふくしま県北の自然や日々のできごとを発信中



- FUKUSHIMA NOW
~福島のを今を知る動画
スペシャルサイト~



- 移住者の声
県北地域での暮らしを当事者目線でお伝えしています。

3 現地に行って 体験しよう!



- 農家民宿
県北地方にある農家民宿を紹介しています。
就農体験も可能。



- お試し体験住宅
気になるエリアでお試
しで宿泊できる住宅の情報。



- ふくしま移住
希望者支援
交通費補助金
移住に必要な現地調査・
現地活動を行った時の
交通費を補助(定額)。



- ふくしまぐらし。
×テレワーク
支援補助金
テレワークをしながら地
域交流や、生活環境を
体験する際の宿泊費や交
通費などの一部を補助。



- お試し移住村
事務局のサポートの基、
あなたのニーズに合った
地方滞在が可能。

- オーダーメイド
現地案内
移住コーディネーターが
あなたに合った現地案内
をします。

4 仕事・ 住まい探し!

就職支援



- 企業情報ポータルサイト
『「感謝!ふくしま」プロジェクト』
仕事についての情報全般を発信中

- ジモトヒカル
県北地方の企業を若手
社員の姿を通して紹介



- ふくしま保育ナビ
保育士さんの働きたいを応援する架け橋

- ふるさと福島
就職情報センター
東京有楽町と福島駅近くに相談窓口あり



- 地域おこし協力隊

起業・創業支援



- 創業支援サイト
『ビズスタふくしま』



- 西口インキュベートルーム
起業する方を多角的にサポート

就農支援



- 福島県農業経営・
就農支援ポータルサイト
ふくのう

- 福島県果樹研究所
果樹王国ふくしま県北ならではの施設

住まいの支援



- ふくしま
住まいコンシェルジュ

- 住まいに関する
補助一覧

5 いよいよ 移住!



- ふくしま移住支援金
東京圏から県内に移住し、特定
の要件を満たした場合に支給し
ます。



- 移住情報ステーション
移住者が経営するカフェや宿泊施
設などを指します。先輩移住者の
方とつながりたいときはこちら。

- 引越補助
(市町村制度)
市町村ごとに条件などが異なり
ます。

6 充実した 暮らしのために



- 移住者交流会
ワークショップ、まち歩き、
果樹狩り等開催しています。



- テレワーク施設
比較的便利な場所に多くあり
ます。



- ふくしま県北
あそびば図鑑
県北地方の子どもから大人ま
で遊べる楽しい場所を紹介中、
屋内遊び場も充実しています。



- 子育て支援策
各市町村とも子育て支援が
充実しています。

- 手軽に行けるアウトドア
まちと自然が隣どうしの場所
が多くあります。

- 移住定住支援団体
福島県北地方は福島県唯一の
定住支援が充実した地域です。

福島県 けんぽく 東北地方って どんなところ？

場所

東北地方は、福島県中通りの北部に位置し、宮城県と山形県に隣接する地域で、県庁所在地の福島市を含む8市町村で構成されています。

自然・文化

吾妻・安達太良連峰、阿武隈山地など豊かな自然が織りなす美しい景観や数々の名湯、桃をはじめとした果樹地帯が広がっています。県庁所在地の福島市を中心に、行政・教育・文化・医療などの高次機能が集積しており、本県の政治・文化の中心を担っています。

産業

令和5年度の県内新規就農者367人のうち、96人が東北地方で就農しています。

産業別就業者数の比率は、第1次産業6.4%、第2次産業27.3%、第3次産業66.3%で、福島市を中心とした高い工業集積があります。また、果物や野菜の栽培が盛んで、手厚い支援の下、新規就農者数は県内トップの地域となっています。

買い物・医療

商業施設は県全体の4分の1が集まっており、生活に必要なものが手に入ります。また、大学病院や総合病院のある安心のエリアです。

子育て

市町村ごとに手厚い支援や無料の遊び場が充実しています。

福島市

移住・定住
サイトはこちら

TEL 024-572-5451 (福島市定住交流課)
メール teijyu@mail.city.fukushima.fukushima.jp

- まちなかの暮らし、自然が近い暮らしも選べる。
- 県庁所在地で関連求人多数あり。

もも狩り

国見町

移住・定住
サイトはこちら

TEL 024-585-2927 (国見町企画調整課)
メール kikaku@town.kunimi.fukushima.jp

- 宮城県と隣接し、交通の便が良い。歴史文化薫るまち。
- 農業が盛んで桃などの果樹栽培も盛ん。

道の駅国見

メジャー くだもの王国

福島市では、いちご、さくらんぼ、桃、梨、ぶどう、りんごなど春から冬にかけてさまざまな果物等が栽培され、産地特有の新鮮な味を楽しむことができます。特に生産が盛んな北西部では「フルーツライン」と呼ばれる道路に直売所が立ち並び、生産者から直接果物を購入することが福島市民の日常となっています。

マイナー 飯坂電車

福島市北部にある飯坂温泉街と福島駅を結ぶローカル線です。沿線各駅では生活の拠点として住まいが多く立ち並び、終点の飯坂温泉駅まで行くと温泉街特有の情景と文化を楽しむことができます。

メジャー 道の駅国見あつかしの郷

2017年のオープン以来、年間100万人を超える人が足を運ぶ国見町を代表する観光交流拠点です。国見の農産物などが揃う直売所、地元食材を使ったレストランやカフェ、木製の遊具やおもちゃに囲まれた屋内遊び場(無料)、さらには宿泊施設が備わり、さまざまな過ごし方があります。

マイナー 阿津賀志山防塁

1189年の奥州合戦で、奥州藤原氏が源頼朝率いる鎌倉軍を迎え撃つために築いた防衛施設です。阿津賀志山の中腹から阿武隈川までの約3.2kmにわたり、2本の堀と3本の土塁により構築されています。「阿津賀志山防塁」は日本三大防塁の一つに数えられています。(道の駅の屋根の波型は、阿津賀志山防塁をイメージしたものです。)

こおり桃源郷

二本松市

移住・定住
サイトはこちら

TEL 0243-24-7120 (二本松市秘書政策課)
メール sougouseisaku@city.nihonmatsu.lg.jp

- 福島県を代表する城下町。『ほんとの空』が広がるまち。
- エリアにより希望の生活を選びやすい。

マイナー ...あまり知られていないオススメのスポットなど

千輪咲

桑折町

移住・定住
サイトはこちら

TEL 024-582-2124 (桑折町建設水道課)
メール kensetsu@town.koori.fukushima.jp

- 献上桃の郷として知られ、桃の栽培が盛ん。
- 子育て支援が充実し、交通の便もよい。

旧伊達郡役所

メジャー 二本松の菊人形

毎年10月～11月にかけて開催される、昭和30年から始まった歴史ある菊の祭典です。菊師とよばれる職人たちによる菊人形や一本の枝から多数の花を咲かせる千輪咲など、艶やかな菊の花々と色づく紅葉が会場全体を彩ります。

マイナー 岳温泉のミルクデー

週に一度温泉のお湯が白くなる日があり、温泉好きに親しまれています。白くなる理由は、温泉街から8km先の険しい山の中にある源泉の湯桶を湯守の方たちが一年を通じて清掃を行うためで、この日を自当てに多くの方が訪れます。

メジャー 献上桃の郷

県が行う皇室宮家への献上品として、平成6年から桑折町産桃が選ばれています。指定品種「あかつき」の他、「ふくあかり」「まどか」「なつおとめ」など、早生種から晩成種まで幅広く、高品質の桃を楽しむことができます。また、6次化商品「至福の桃」シリーズはオールシーズンお求め頂けます。

マイナー 旧伊達郡役所

明治時代の建築物で、擬洋風の特徴があり、優品のため国指定重要文化財となっています。文化財活用としてイベントも行われ、今でも町民に親しまれている町のシンボルです。

おてのききてみ～な

大玉村

移住・定住
サイトはこちら

TEL 0243-24-8136 (大玉村政策推進課)
メール kikaku@vill.otama.fukushima.jp

- 安達太良山の裾野に広がる田園風景といぐね(屋敷林)が特徴。日本で最も美しい村連合に加盟している。
- 福島市と郡山市が通勤・通学圏内にあり交通の便がよく、人口増加中の村。

いぐね

伊達市

移住・定住
サイトはこちら

TEL 024-575-1177 (伊達市協働まちづくり課)
メール kyodou@city.fukushima-date.lg.jp

- 伊達氏発祥の地として知られる歴史あるまち。近年、住宅地や工業団地の開発が進み、大規模商業施設も開業予定。
- 独自の子育て支援、施設が充実。

おてのききてみ～な

メジャー おおたまうまいもの祭り

例年10月第3日曜日に開催される大玉村のうまいものが一堂に会するお祭りです。目玉は村内の畜産農家が心を込めて育てた高級和牛で、祭り会場ではバーベキューのほか、各種イベントを楽しむことができます。

マイナー 大名倉山

登山道入り口から山頂まで約40分と気軽に登山をお楽しみいただけます。約200万年前に噴火活動があった山のため鉄に富み、岩肌の所々が赤くなっています。標高575mと低山ながら、山頂から村内を一望できるビュースポットでもあります。

メジャー 霊山

国の史跡・名勝に指定される伊達市のシンボル。平安時代初期に霊山寺が開山され、南北朝時代には北畠顕家が城を築くなど歴史ある山でもあります。登山道が整備されており子どもでも登りやすく、山頂からは広大な福島盆地や吾妻・安達太良連峰、太平洋の大パノラマを望むことができます。

マイナー サイクリング体験

サイクリスト、特に長距離を走る方の中で伊達市が注目を集めています。市内や近隣自治体を走る際の拠点として利用できる「自転車と一緒に泊まれる宿」がコンセプトの「おてのききてみ～な」や、全国でも珍しい自転車用タイヤチューブを販売する自動販売機があります。

おてのききてみ～な

本宮市

移住・定住
サイトはこちら

TEL 0243-24-5323 (本宮市政策推進課)
メール iju-teiju@city.motomiya.lg.jp

- 福島県のほぼ中央に位置する「福島へのそのまち」東西南北にアクセス抜群で、生活の利便性と豊かな自然が共存している。
- 優れた立地条件で、福島県を代表する内陸型の物流工業都市。

物流工業都市

川俣町

移住・定住
サイトはこちら

TEL 024-566-2111 (川俣町政策推進課)
メール seisaku@town.kawamata.lg.jp

- 特産の川俣シャモはふくしま三大ブランド鶏のひとつ。
- 移住支援策が充実。
- 保育料の無償化など子育て支援策も充実

移住体験住宅

メジャー あそび場がいっぱい

市中心部に位置する、水と自由に親しみ遊べる「みずいろ公園」、自然豊かなしらさわ地域には、屋内あそび場、屋外あそび場、英国庭園からなる「プリンス・ウィリアムズ・パーク」、郊外地域に新設された、ドッグラン、グラウンド・ゴルフ場を完備した「恵向公園」と、県内外から多くの人を訪れるあそび場が充実しています。

マイナー 自然豊かな「しらさわ」

しらさわ地域は本宮市の東側に位置し、自然豊かで稲作や野菜作りなどの農業が盛んな地域です。「プリンス・ウィリアムズ・パーク」、移住体験ができる「ふるさと暮らし体験住宅(和暮和暮)」などの公共施設も充実しています。2024年9月には、「ふれあい美術館」もオープンし、ますます魅力が高まっています。

メジャー 川俣シャモまつり

阿武隈山地の豊かな自然に恵まれた地で、のびのび育てた川俣町が誇るブランド地鶏「川俣シャモ」を使った料理を堪能できる町の一大イベントです。炭火で焼いた丸焼きなどこの祭りではしか味わうことのできないシャモ料理の数々をぜひご賞味ください。

マイナー 長滝川渓谷

岩盤を流れる美しい清流を眺めることができる渓谷です。夏はマイナスイオンを感じられる納涼スポットとして、秋は紅葉スポットとして、四季を感じることができる場所です。また、地元有志の方々が整備した水飲み場で天然の湧き水「天恵泉」を味わうこともできます。

おてのききてみ～な